

2 すうじを かいて みよう

1 ありの かずだけ ①に いるを ぬり、すうじを なぞりましょう。

2 くだもの かずを かぞえ、くだもの すうじを ②で なぞりましょう。

3 すうじを じゅんばんに かきましょ。

※色を塗る○の位置は不同

1 おぼえよう

2 びょういん

3 つよ

4 しきょう

5 うま

さんすう 第2回

数字の字形・筆順の学習を行います。しっかりとお手本を見て書き順どおりに丁寧に書けるとよいでしょう。お子さまが数字を書き終えたら、多少字形がおかしくても明らかな間違いがなければ、「うまくかけたね。」とほめてあげてください。保護者の方の温かい声かけがお子さまのやる気を引き出し、「勉強が楽しい」と感じるようになりま。本書では、数字の「7」の読み方を「しち」、「4」の読み方を「し」としてありますが、その他にも「4」には「よん」、「7」には「なな」という読み方もあります。学習を進める中で、数には異なるいくつかの読み方があることを話してあげるとよいでしょう。

ハナビ 第1回

1 小さい「つ」の有無、「よ」の大きさの違いによって、別の言葉になることに気づいてもらうことが問題のねらいです。問題を解いたら、声に出して読みましょう。

2 小さい「つ」の有無、「よ」の大きさの違いによって、別の言葉になることに気づいてもらうことが問題のねらいです。問題を解いたら、声に出して読みましょう。

3 拗音と促音の書き取りの練習です。一年生の答案の中には、拗音と促音の大きさや位置がめちゃくちゃなものが数多く見られます。まず目の右上に小さく書くということをおくるとよいでしょう。

4 例えば「きょうしつ」を「きょうしつ」と書いてしまうと誤りは、一年生の子どもによく見られるものです。音声と文字が一致するように、「書く↓声に出す」という練習を繰り返しましょう。

3 ゆうえんちで あそぼう

ゴールまで あそぼう

ゴールまで あそぼう

さんすう パズル 第3回

ゴールまで、初めから全ての橋を渡ってゴールまでたどり着くのは困難です。お子さまが戸惑っているようであれば、「なるべくたくさんさんの橋を渡ってゴールまで行ってみようか。」と提案し、試行錯誤を繰り返しながら挑戦してみてください。

おぼけやしきでは、まずルールがきちんと理解できているかを確認してあげてください。また、通れない道（おぼけが見ている道）に×印を書きながら進んでいくと、どの道を通って行けばよいかがわかりやすくなります。

どちらも難易度が高く、発展的な迷路です。おうちの方も適宜アドバイスをしなが、一緒に取り組んであげてください。

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさを体験しよう!

楽しく小学校入学前の準備ができる

入学準備 入学準備 入学準備

Z会の本

くわしくはこちら!